

平成27年度 「生きる力」実現・学校力パワーアップ事業 全体計画

【学校の教育目標】

人間尊重の精神を基調とし、知性と感性に富み、心豊かでたくましく生きる柳町小学校の児童の育成を目指し、次の教育目標の達成に努める。

- 心を見がき 体をきたえる 子ども
- 自ら考え やりぬく 子ども
- 認めあい 高めあう こども

【めざす学校像】 「一人一人の子どもが自己有用感をもち、自己実現のできる学校」

1 知・徳・体のバランスの取れた児童の育成を目指し、人権教育、特別支援教育を基盤にした教育を推進し、確かな学力及び健康・体力の保持増進ならびに豊かな心の育成を図ります。

確かな学力

- ① 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。
- ② 学んだ知識や技能を活用し、思考力・判断力・表現力の伸長を図ります。
- ③ 学習意欲を高め、主体的な学習態度を養います。

豊かな心

- ① 生命を大切にする心や思いやりの心を育てます。
- ② 自律心や規範意識を育みます。
- ③ 社会奉仕の精神や勤労意欲を育みます。

健康・体力

- ① 基本的な生活習慣の定着を図ります。
- ② 体力づくりを推進します。
- ③ 食育を推進します。

パワーアップ事業の概要

校内研究の推進

「考える力を育む指導の工夫」を研究主題として校内研究を推進することにより、児童の思考力・判断力・表現力を育成するとともに、教師の授業力の向上を図ります。

総合的な学習の時間の充実

「環境」「地域」「食育」「キャリア教育」「国際交流」を柱とする学習を充実させていくことにより、生活における様々な課題を自分の問題としてとらえ、解決に向けて行動する問題解決の力を育成します。

特別支援教育におけるICTの活用

主に特別支援学級の学習指導において、タブレットを導入していくことにより、障害の特性に応じたグループ学習、個別学習等の学習効果をより高めていきます。

柳っこふれあい活動の実施

体験活動を通して、日本の伝統文化のよさや物づくりの楽しさを学ぶとともに、地域の方々との触れ合いの中で、礼儀、マナーを学び、他者とのコミュニケーション能力を高めていきます。

2 保護者・地域との連携をより一層図り、開かれた学校づくり及び安全・安心な学校づくりを推進します。